
A smile

春華

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

A s m i l e

【Nコード】

N 5 5 2 7 B A

【作者名】

春華

【あらすじ】

笑美は人の不幸を背負ったためか、笑うことが出来なかった。ある日、転校生が来る。その転校生は何故か笑美に付き纏う。だが、その転校生のことを妹が好きになってしまう。さらには、笑美のことが好きな幼馴染までできて・・・

一、神社

人の不幸って重いものだ。

背負ってしまったら、下ろすのもやっと、な位に。

そう、下ろすことができたのなら、どんなに楽だろうか。

だが、私は下ろしてはならない。

たとえば、その重さでつぶれてしまっても、決して・・・

福地^{ふくち} 笑美^{えみ}は、とある神社に生まれた二人姉妹の長女だ。

笑美が生まれたその神社は、この世に生きる人々の不幸を少しだけ請け負ってくれる神様がいる。

それは、ずっと昔からなのだが、近年人口の増加で神様一人では全員の不幸を請けきれなくなったらしい。

笑美は、神様が請けきれなかった不幸を請ける役目を負っていた。

神様が請けきれなかったものといっても、かなりの量の不幸だ。

そのため、笑美は笑えなかった……

「今日、面白いことが起きるぞ」

神様はそう言った。

唐突に言われたそれに、笑美は少し瞬きしてから

「どこですか？」

と言った。

笑美は、その役目のおかげか、神社の神様と話ができた。

だが、相手は神様なのだ。何かが起こると言われて、どんなことが？と問うと、もしかしたら“隣の国で誰かがテロを起こす”なんて言われるかもしれない。

だからまず、どこで？と問うのが正しいだろう。

すると、神様は

「お前の学校で、だ。そもそもそうでなければお前に言う必要もなかるう？」

と、笑いながらそう言った。

正しい事なのだが、

「でも、学校で起こることであろうと私には関係ないと思いますよ」

と、笑美は言った。

笑えない笑美は、学校では浮いていた。だから、学校での出来事に参加できないでいた。

だからこそ、そう言ったのだが、

「ああ……言い方を間違えたな。お前まへに関係のあることだよ」

「私に？」

面白いこととは、私に関係あることだと言った。

「ああ。お前のこれからに大切なことだよ」

「……前から思っていたのですが」

神様というものは何でもお見通しな気がする。そう伝えたら、神様は

「そういう訳ではないさ。分かっているけど、たまに変わるものだからなあ」

と言った。

UNU

一、神社（後書き）

読んでいただき、ありがとうございます。

基本、亀更新なのですが、これからも宜しくお願いいたします。

次回、二、転校生です。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5527ba/>

A smile

2012年1月15日01時48分発行